

令和8年度人権週間等における人権啓発活動実施業務に係る
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和8年7月2日 13時30分から15時まで
2	場 所	Zoom 利用による web 会議形式
3	出席委員	環境県民局わたらしい生き方応援課長 総務局広報課長（代理） 健康福祉局総務課長（代理） 健康福祉局障害者支援課自立支援担当監 商工労働局商工労働総務課長 教育委員会事務局豊かな心と身体育成課長（代理）
4	議 題	企画提案内容の審査及び最優秀提案者の決定について
5	担当部署	環境県民局わたらしい生き方応援課
6	開催方法	Web
7	議事内容	<p>企画提案書を基にプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、A社（株式会社広島朝日広告社）を最優秀提案者として選定した。</p> <p>A社（株式会社広島朝日広告社）</p> <p>1 質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集客及びサイト内イベント数目標達成に向けての具体的数値の想定について ・メディアフックについて ・インフルエンサー投稿及び録画視聴 URL の簡易共有について ・障害者の人権イベントの企画の柔軟性について <p>2 評価</p> <p>仕様書の趣旨に沿った企画、ターゲットを意識した人権啓発効果の高い人物やキャラクター等の起用が評価された。</p> <p>別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり。</p> <p>B社（株式会社中国新聞アド）</p> <p>1 質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者の人権イベントの企画趣旨理解について ・障害者の人権イベントの企画の柔軟性について ・メディアフックについて ・広報に対するジェンダーの視点について

	<ul style="list-style-type: none">・実施体制の詳細及び役割分担について・イベントの空間デザインや参加を促す工夫について・独自提案企画におけるイベント趣旨理解の工夫について・広報アレンジの柔軟性について <p>2 評価</p> <p>参加者確保から意識・行動変容まで導く一連の戦術、その他の媒体を活用した効果的な広報が評価されたが、仕様書の趣旨に沿った企画、ターゲットを意識した人権啓発効果の高い人物やキャラクター等の起用で評価が低かった。</p> <p>別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり。</p>
--	--